

一覧表確認時のご注意

ガラスの仕様に関して

【対象製品一覧の評価方法欄に「試験・計算」の記載がある場合】

- ・ AP 製ガラス・他社製ガラスともに、製品・スペーサーの材質・ガラス中央部の熱貫流率（Ug 値）が全て記載内容に則っていれば対象となります。
- ・ AP 製ガラスの場合、ガラスの種類（Low-E or 複層）、中空層のガスの有無、中空層の厚さ、スペーサーの材質が全て記載内容に則っていれば、ガラス中央部の熱貫流率（Ug 値）の条件をクリアするため対象となります。（ガラスの厚み等は不問）
- ・ Low-E 複層は、Low-E ニュートラルで性能を評価しているため、ブロンズ、ブルーも対象になります。
- ・ 真空トリプルガラスで日射遮蔽型クリアの記載のあるものは日射取得型の対象にはなりません。
- ・ ガス無と記載のあるものはガス有でも同じグレードとなります。
- ・ ブラインド入り複層ガラスは断熱性能の評価が出来ない為「断熱等」に該当する補助金は対象外です。外窓の「防音」のみ対象となります。
- ・ 格子入りガラス（和室用含む）は格子無しガラスと同じ性能値となります。
- ・ 対象製品一覧でスペーサーの材質が「問わず」と記載のあるものは、アルミスぺーサーと樹脂スペーサーどちらも同じグレードとなります。

その他

- ・ 中棧付の場合は商品によって対応が異なりますのでご注意ください。

【内窓】

- ・ 内窓の中棧付は JIS A2102 では評価が出来ない為、第 1 回の製品登録では対象外となります。第 2 回製品登録で中棧付きを登録しますが、内窓は二重窓計算の数値で登録を行いますのでグレードは下がりますのでご注意ください。
- ・ 既設ドア（勝手口ドア含む）への内窓設置は補助対象外となります。

【外窓】住宅の場合

○リフォーム専用品

- ・ マドリモ断熱窓（カバー工法）の性能の評価方法は JIS A2102 しか認められていないため、中棧付は対象外となります。

○リフォーム専用商品 以外

- ・ 中棧付は、第 1 回の申請では性能を証明出来ないアイテムがあります。証明出来ないアイテムに関しては、第 2 回以降の製品登録で登録を行います。中棧無よりグレードが下がる場合がありますので、ご注意ください。

【外窓】【ドア】ビルの場合

○かぶせ工法

- ・ カバー工法（GRAF 工法含む）の性能の評価方法は JIS A2102 しか認められていないため、中棧付は対象外となります。

○撤去工法

- ・ 躯体をはつり新築枠を取り付ける場合の性能の評価方法については、仕様での判断が認められている

ため、中棧付は対象となります。

- ・連窓、段窓に関しては、現地で自由連段窓を行う別体連窓・段窓の場合のみ2窓が対象となり、それ以外の一体連窓などは1窓で申請となります。
- ・換気框を取付る際は、換気框無しと同じグレードになります。